

2003年8月28日

「天外魔境」復活プロジェクト第1弾
伝説のRPG大作が、ハイクオリティなリメイクを施し
最新ゲーム機に蘇る！

「天外魔境II MANJI MARU」新発売



ゲームキューブ（GC）用
2003年9月25日（木）発売



プレイステーション2
（PS2）用
2003年10月2日（木）発売

株式会社ハドソン（代表取締役社長／工藤 浩）は、1992年の発売以来、ファンを魅了しつづける伝説の大作RPGをリメイクした「天外魔境II MANJI MARU」を、2003年9月25日（木）にゲームキューブ（GC）用、2003年10月2日（木）にプレイステーション2（PS2）用に新発売いたします。価格はそれぞれ4,980円（税別）です。

当社は、「ボンバーマン」シリーズ、「桃太郎電鉄」シリーズに続く“ハドソンブランド第3の柱”に育てるべく、往年の人気RPG「天外魔境」シリーズの開発に着手、新たなプロジェクトとして立ち上げました。その復活第1弾となるリメイク版「天外魔境II MANJI MARU」は、同シリーズの中で、最もユーザーからの復活希望が多かったタイトルです。

本作では、シナリオや世界観など基幹部分はオリジナル版を忠実に再現しつつ、グラフィックをすべて書き下ろし、フィールドは演出効果を高めるため3Dに変更しました。カメラアングルを駆使した迫力あるイベントシーンは、その主要な部分をムービー化し臨場感が大幅にアップ。ゲーム進行と関係なく、一度見たムービーを好きな時に見られる「天外活劇写真館」モードも新たに追加されました。また、レーダー機能の搭載やアイテムメニューの変更など、快適なプレイのために様々な改良を施しています。

「千と千尋の神隠し」など宮崎駿アニメの音楽監督として有名な作曲家・久石譲氏が手がけた名曲はもちろん、すべてのBGMがデジタルマスタリング技術によって、原音により近いハイクオリティな音質で蘇りました。オリジナル版の発売から11年経った現在でも、決して色あせることのない、完成度の高い物語を最新のゲーム機でとことん楽しめます。

「天外魔境II MANJI MARU」 商品概要

対応機種、発売日 : ゲームキューブ(GC)用 2003年9月25日(木)
プレイステーション2(PS2)用 2003年10月2日(木)

価格 : 各4,980円(税別)

ジャンル : 純和風RPG

コピーライト表記 : ©1992,2003 HUDSON SOFT ©1992,2003 RED



主人公「戦国卍丸」のムービーシーン



3Dになったフィールドにはレーダー機能(画面左下)がついてより遊びやすく

魅力的なキャラクターと奇想天外なストーリー

巨大な花「暗黒ラン」の茎をつたって地上に現れた「根の国」の王ヨミは、「火の一族」との戦いの末、7本の聖剣によって地下深く封じられた。千年後、ジパング征服を企むタイクーンにより封印を解かれたヨミと「暗黒ラン」が再び出現。「火の一族」の末裔、母親思いの心優しいガキ大将<戦国卍丸>は、ジパングの伊達男<カブキ団十郎>、怪力で豪快無双の<極楽太郎>、謎を秘めた薄幸の美少女<絹>らと共に、「根の一族」の怪物たちに立ち向かう。日本をモチーフにした架空の世界ジパングを舞台に、「火の一族」の勇者が「根の一族」の巨大悪と戦うという、奇想天外な大冒険絵巻が繰り広げられる。

名作RPGが最新の技術で美しく復活

オリジナルは1992年に発売された「天外魔境II 卍MARU」（PCエンジンSUPER CD-ROM²用）。当時、ハード普及台数とほぼ同数を販売するという偉業を達成、ゲーム雑誌のファン投票で長期間人気ソフトの上位にランキングされるなど、根強い人気を誇っていました。

登場キャラクター3,000人、岸田今日子をはじめ豪華声優24人を起用したナレーションは総量3時間、マップ総数20,000画面というボリュームに加え、ムービーを随所に織り込んだ豪華な演出や久石譲氏による音楽をフルオーケストラで録音するなど、後のRPG作品に多大な影響を与えた演出手法をいくつも採用。これらすべてが人間味溢れるドラマの数々を描くための布石となって、壮大な物語が織り成されます。

新発売のリメイク版では、オリジナル版の魅力を忠実に再現しつつ、ビジュアル面の強化や音質の改善など、演出と遊びやすさの向上に最大限の配慮をしました。

強力な販促プロモーションを展開

本作で「天外魔境」に初めて触れるユーザーが大勢いることを想定し、世界観がよくわかるおまけを用意しました。PS2版はゲーム内に特典映像を、GC版は取扱説明書に特典情報が入ります。初回製造特典として、PS2版はディスクをピクチャーレーベル仕様に、GC版には広井王子氏完全監修の「天外魔境覚醒之書（めざめのしょ）」（フルカラー36P）を同梱。いずれも、ファンには見逃せない仕上がりとなっています。

全国5,000店以上の「天外応援店舗」でソフトを予約すると、来年発売予定の新作「天外魔境III NAMIDA」のメイキングDVDをプレゼントするなど、販促キャンペーンも展開中。さらに、9月26日～28日に開催される「東京ゲームショウ2003」では、ブースのメインタイトルとして大々的に出展。実機でのプレイはもちろん、ステージイベントなどを通じて来場者に本作の魅力をダイレクトにアピールします。

<ご参考>

「天外魔境」シリーズについて

企画・監修は広井王子氏。第1作「天外魔境ZIRIA」は、世界初のCD-ROMをメディアとした大作RPGとして、1989年、PCエンジンCD-ROM²用に発売。ゲーム開発にCD-ROMは不向という意見が大半だった当時のゲーム業界にあって、広大なマップやアニメーション、肉声によるナレーショ

ン、CD音源によるBGMなど、このメディアでなくては不可能なゲーム表現を実現。音楽に坂本龍一氏を起用したり、豪華声優陣を起用するなど、それまでのRPGの常識をことごとく打ち破った革命的な作品として、以後シリーズ化。

架空の日本「ジパング」を舞台に、冒険活劇、ロマンス、お笑い、様々なドラマが絡み合っ一つの壮大な物語を織り成している。メインのRPG以外に登場キャラクターを使用した格闘アクションなどが発売された。

メインのRPGシリーズは元々3部作として構成されており、今回リメイク発売するのはシリーズ2作目の「天外魔境II 卍 MARU」。開発費とハード性能上の限界から発売を断念したシリーズ完結編「天外魔境III NAMIDA」は、来年発売予定で開発が進んでいる。新作「III」が復活することで、これまでのファンのみならず、中学生、高校生の新たなファン層への広がりが期待される。

「天外魔境」シリーズ 全タイトル

タイトル名	対応機種	ゲームジャンル	発売日
天外魔境 ZIRIA	PCエンジンCDROM ²	RPG	1989年6月30日
天外魔境II 卍MARU	PCエンジンスーパー CDROM ²	RPG	1992年3月26日
天外魔境 風雲カブキ伝	PCエンジンスーパー CDROM ²	RPG	1993年7月10日
カブキ 一刀涼談	PCエンジンスーパー CDROM ²	格闘アクション	1995年2月24日
天外魔境 電腦絡線格闘伝	PC-FX	格闘アクション	1995年7月28日
天外魔境真伝	ネオジオ	格闘アクション	1995年7月28日
天外魔境真伝	ネオジオCD	格闘アクション	1995年12月8日
天外魔境ZERO	スーパーファミコン	RPG	1995年12月22日
天外魔境 第四の黙示録	セガサターン	RPG	1997年1月14日

©1992,2003 HUDSON SOFT ©1992,2003 RED

©2003 HUDSON SOFT ALL RIGHTS RESERVED